

# うと市議会だより

編集/ 議会だより編集委員会  
発行/ 宇土市議会 令和5年11月1日発行  
宇土市浦田町51番地  
TEL 0964-22-1111 FAX 0964-22-6313  
<https://www.city.uto.lg.jp/>



10月15日(日)に令和5年度宇土市総合防災訓練が宇土マリーナにて開催されました。

消防団、消防署、地域の自主防災組織など、さまざまな団体の参加があり、実際の災害を想定した真剣な訓練が行われました。



## 主な内容

- P 2 令和5年9月定例会
- P 3~P12 一般質問
- P13~P14 委員会報告
- P15 議案・請願等の議決結果
- P16 編集後記

一般質問の動画は  
こちらをチェック!



# 令和5年 9月定例会

9月定例会を9月5日から9月21日まで、17日間の会期で開催しました。

市長提出議案として、宇土市子ども医療費助成条例の一部改正など条例関係7件、令和5年度宇土市一般会計補正予算など予算関係6件、決算関係9件、人事案件1件、その他5件、議員提出議案としてインボイス制度の実施延期を求める意見書の1件が上程されました。

このうち、水道事業会計決算及び公共下水道事業会計決算を除く決算関係の7議案については、決算審査特別委員会を設置、付託し、次期定例会（12月議会）までの間、閉会中の継続審査としました。

その他の議案については、いずれも原案のとおり決定しました。

議案の主な内容は下記のとおりです。なお、各委員会での審査内容は、13～14ページに、議決結果は15ページに記載しています。

## 条 例

### ◆宇土市子ども医療費助成条例の一部改正

子育て世代の経済的支援として、子ども医療費助成事業の対象者の範囲を拡大するため、条例を改正するもの。

#### 【主な内容】

・医療費の自己負担額に対する全額助成対象の上限を満15歳到達後の3月末までから満18歳到達後の3月末までに引き上げる。

#### 【施行日】

令和6年1月1日。ただし、必要な準備行為は、施行前においても行うことができる。

### ◆宇土市企業振興促進条例の一部改正

企業優遇制度の適用範囲を拡大し、市の企業振興を促進させるため、条例を改正するもの。

#### 【主な内容】

・機械又は装置のみの導入を優遇措置の対象とする。

#### 【施行日】

公布の日

### ◆宇土市学校給食費徴収条例

給食会計公会計化に伴い、学校給食費の徴収について必要な事項を定めるため、条例を制定するもの。

#### 【主な内容】

・学校給食費の徴収、納付、減免等に関することについて規定する。

#### 【施行日】

令和6年4月1日。ただし、学校給食費の徴収に関し必要な準備行為は、施行

前においても行うことができる。

## 予 算

### ◆令和5年度宇土市一般会計補正予算（第3号）

歳入歳出それぞれ3億1,000万4千円増額し、総額を223億6,580万3千円とする。主なものは、緊急浚渫推進事業（農業用ため池）、防災基盤整備事業、令和5年7月梅雨前線豪雨災害対策経費（農林水産課分）の増額補正。

## 人 事

### ◆宇土市教育委員会の委員の任命（任期4年）

白井 正晴 さん（再任）

## そ の 他

### ◆網田コミュニティセンター新築工事情負契約の締結

予定価格1億5,000万円以上の工事の請負に関する契約を締結するため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるもの。

#### 【契約の目的】

網田コミュニティセンター新築工事

#### 【契約の方法】

条件付一般競争入札

#### 【契約の金額】

4億4,660万円（消費税及び地方消費税相当額を含む。）

#### 【契約の相手方】

山王・滝口特定建設工事共同企業体（代表構成員）

熊本市東区戸島西五丁目5番57号

山王株式会社

代表取締役 深水 弘一

（構成員）

宇土市赤瀬町334番地4

有限会社滝口建設

代表取締役 瀧口 壮士

#### ◆財産の取得の変更

令和4年3月3日に議決された都市計画道路路北段原線整備事業（令和4年9月12日議決により一部変更）の実施に伴う土地に係る財産の取得について、道路用地を追加取得する必要があるため、取得価格等を変更するもの。

#### 【追加取得する土地の所在地】

宇土市神馬町字舞出313番2

宇土市神馬町字舞出319番3

（2筆追加）

#### 【取得価格】

変更前 4,052万1,165円

変更後 4,193万7,843円

（141万6,678円増額）

#### 【取得面積】

変更前 6,101.52平方メートル

変更後 6,145.38平方メートル

（43.86平方メートル増加）

#### 【取得の相手方】

変更前 個人9人、法人1者

変更後 個人9人、法人2者

（法人1者増加）

## ◆令和5年度宇土市一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出それぞれ3億1,000万4千円を増額し、総額を223億6,580万3千円とする。

費目 (歳出概要)	補正額 (単位：千円)	歳出の主なもの ( )内は補正額【単位：千円】 ▲は減額補正
議会費	▲668	国際交流事業経費〔議会事務局分〕(206)
総務費	13,500	国際交流事業経費〔企画課分〕(5,520) 生成A I活用事業(1,144)
民生費	153,525	保育所等ICT化推進等事業(1,600) 物価高騰対策事業〔保育所分〕(3,248)
衛生費	▲7,997	環境衛生費 一般経費(▲2,592)
農林水産業費	112,810	緊急浚渫推進事業〔農業用ため池〕(102,750)
商工費	15,577	自然公園整備事業(2,800)
土木費	▲2,765	土砂災害対策支援事業〔復興基金創意工夫分〕(4,000)
消防費	2,109	防災基盤整備事業(12,825)
教育費	5,848	国際交流事業経費〔学校教育課分〕(196)
災害復旧費	18,065	令和5年7月梅雨前線豪雨災害対策経費〔農林水産課分〕(6,615) 令和5年7月梅雨前線豪雨災害対策経費〔土木課分・河川〕(5,000) 令和5年7月梅雨前線豪雨災害対策経費〔土木課分・道路〕(6,450)

## 令和5年9月宇土市議会定例会 一般質問一覧表



### 【一般質問】

発言順	氏名	質問事項(大項目)	掲載ページ
1	中口 俊宏	(1) 学校教育の充実について (2) アドバイザーの活用について (3) 安全・安心なまちづくりについて	4
2	野口 修一	(1) ユニバーサル社会 (2) 学校のプール (3) 学校の特徴づくり (4) 地区公民館の役割	5
3	櫻崎 政治	(1) 高齢者支援対策 (2) 通学路・生活道路安全対策	6
4	西田 和徳	(1) 住吉海岸公園の今後の取組について (2) 網津川浸水対策について	7
5	今中 真之助	(1) 新型コロナウイルス感染症について (2) 学校教育について (3) 本市人口ビジョンについて (4) 障がい者にやさしいまちづくりについて	8
6	中野 洋一	(1) 奨学金返還支援制度について (2) 熱中症から市民の生命を守る取組について (3) 発達性読み書き障がい(ディスレクシア)について (4) 視覚障がい者のための「音声コード」の利用促進について	9
7	杉本 寛	(1) うと地蔵まつりについて (2) スポーツ振興の推進と現状について (3) 地域防災について	10
8	土黒 功司	(1) 魅力ある宇土市に向けた地域産業支援・連携について (2) 子育て環境・子どもの教育環境に対する保護者へのケアについて	11
9	福田 慧一	(1) 生活保護の受給状況と低所得世帯支援、熱中症対策について (2) 特定健診、高齢者健診、がん検診について (3) 国民健康保険について (4) 介護保険について	12

※上記質問事項については、一部記事として掲載されない場合もあります。

※上記QRコードから、定例会の録画映像を視聴できます。



R2 鶴城中学校野球部

## 中学校部活動の地域移行について

### 中学校部活動の地域移行について



(無所属)  
中口 俊宏 議員

**問** 国、県が示す休日の中学校の部活動の地域移行の概要について質問する。

**答** 中学校部活動の休日の地域移行については、公立中学校で教職員が担っている休日の部活動の指導を、地域のスポーツクラブや民間企業、競技団体等に委ねることで、教員の長時間労働の解消や生徒のスポーツ環境の充実を図ることを目的としている。なお、国、県においては、本年度から令和7年度までの3年間で改革推進期間と位置付け、その間、市町村は、部活動の地域スポーツクラブ活動への移行や連携について検討を開始し、準備が整った地域、学校、競技等から順次地域移行や連携を進めることとしている。

**問** 本市の取組について質問する。  
(教育部長)

**答** 本市においては、必要な事項を検討するため、本年7月「宇土市中学校部活動地域移行検討委員会」を立ち上げ、第一回会議を開催した。委員会の組織構成は、市内各中学校長、PTA会長のほかスポーツ関係団体の代表者も参加している。今後、保護者、教職員等にアンケートを実施するなど地域移行に向けた会議を開催する。部活動の休日の地域移行については、指導者の確保や運営主体をどこにするか、部費負担をどうするかなどさまざまな課題がある。これらの課題を一つ一つ解決しながら子どもたちのことを第一に考えて、部活動の休日の地域移行について協議を進める。

(教育長)

### 「電話でお金詐欺」事件の未然防止の取組について

**問** 「電話でお金詐欺」事件が

多発している。本市の未然防止対策の現状について質問する。  
**答** 本市においては、例年秋頃、各地区公民館にて、地域住民を対象に宇城警察署の協力を得て交通防犯教室を開催し、その中で「電話でお金詐欺」に関する内容を含めて宇土市の犯罪情勢、犯罪に巻き込まれないための講話等を実施している。また防災行政無線により住民に注意喚起等も実施している。

(市民環境部長)  
**問** 被害未然防止の今後の取組について質問する。

**答** 現在行っている取組は、交通防犯教室を受講したり、市のホームページにアクセスする等、関心のある住民の方に自動的に情報を取得していただくものが中心となっている。今後は、関心の薄い市民の方にも市から情報を届ける努力を一層行う必要がある。また、より一層警察や消費生活センター等の関係機関と連携協力し、タイムリーかつ的確な情報を発信し、市民への啓発に取り組む。

(市民環境部長)



現在の宇土駅と跨線橋通路(市道)

## 多様な人たちの住みやすさ、子ども中心の学校運営

### ユニバーサル社会

**問** 5月に始まったふくしの相談窓口の利用状況について、どのような内容が多いのか。

**答** 新庁舎供用開始に合わせて、福祉課に窓口を開設した。4ヶ月間の相談内容は、高齢者関係18件、生活困窮関係13件、障がい者関係10件、その他10件だった。

(健康福祉部長)

**問** バリアフリー化・ユニバーサルデザインについて、市民グループ「環境共生ネットワーク宇土」(歌野秀子代表)は、平成12年の2度の市街地調査後に報告会を開催。当時の田口市長が「来年からバリアフリーのまちづくりに取り組み」と意見され、学校や図書館、市街地のバリアフリー化を進められた。市民グループの元メンバーとして検証したいので、これまでの取組の報告を。

**答** 宇土駅周辺の整備では、車椅子が向きを変えずに利用でき



(宇土市政研「志」)

野口 修一 議員

るエレベーター、駅東西の広場に多目的トイレや街路灯、乗降所への屋根、駅周辺施設全体に点字ブロックを設置した。市街地の道路整備では、車道と歩道との段差を少なくしたセミフラット型に改修を行い、点字ブロックや街路灯を設置した。

(建設部長)

### 学校のプール

**問** 小学校のプール建設と民間スイミングスクールの活用について、建設費や維持管理の費用対効果や、教師の水泳指導の負荷軽減のため、水泳指導の民間委託は可能か。

**答** 先進地の熊本市の試算では、プールの耐用年数である50年間使用するとした場合、年間コストが約425万円。民間活用経費を児童生徒1人当たり年間9千円とした場合、児童472人以下であれば、民間活用が安くなる。メリットは認識

しているため、改築等を行う場合、民間活用も検討したい。

(教育部長)

**要望** 民間スイミングスクールは、一年中泳げる環境を有し6年間同じ指導者から水泳を学べる。プールの維持管理費用からも、早期に取り組むべき。

### 学校の特徴づくり

**問** 網田へ市内外から子どもたちに来てもらうためには、どのようなプランを持っているか。

**答** 網田小・中学校では特色ある教育を、各学年で個々に実践されているため、これを整理し、各学年の取組と関連付け、9年間系統的に取り組めるような教育プログラム作成に現在着手されている。加えて「仕事やビジネス」をテーマとした金融教育やプログラム教育などを、これまでの取組と結び付け、網田でしか学べない独自の教育内容を盛り込めないか、教育委員会と学校が連携し、協議・検討を進めている。(市長)

**要望** 子どもが自ら考え学ぶ、特色ある学校の早期実現をお願いしたい。



本町5丁目のグリーンベルト



介護事業所

## 歩道がない通学路にグリーンベルトの設置を 介護事業所、民生委員、近隣の方との連携構築を

### 高齢者一人暮らし支援対策等について

**問** 本市における一人暮らしの高齢者支援及び介護を要する一人暮らしの高齢者が熱中症で倒れた場合等、緊急時の連携対策はどのようなっているか。

**答** 緊急通報用の機器を貸与し、急病や災害発生時に、関係機関等と連携し、安否確認等、迅速に対応できる体制を整備する「緊急通報体制等整備事業」を実施している。また、一人暮らしの高齢者に弁当を配達する「食の自立支援事業」を実施しており、その際、安否確認を合わせて行うなど、見守り支援を行っている。(健康福祉部長)

**要望** 本市の一人暮らしで介護申請を行い介護支援等を受けている方は約900名。介護事業所・民生委員・近隣の方との連携の構築を。



(無所属)  
榎崎 政治 議員

### 通学路・生活道路安全対策

**問** 花園地区は、狭い道路沿線にも住宅の建ち並びが増加している。道路の拡幅などの道路整備や浸水対策等どう考えるか。

**答** 道路整備については花園地区も含め、地元からの要望を基に、優先順位を付け計画的に道路整備を進めている。浸水対策については、県において潤川の改修のほか、船場川にある松原排水機場の更新が進められている。また、市では国の緊急浚渫推進事業を活用し、広範囲の浚渫を行っており、花園地区関係では、大阪製鐵(株)付近の水路の浚渫を行っている。

**問** 安全に車両が通行できる道路整備の対策として、道路の拡幅や離合スペースの設置が考えられるがどうか。

**答** 道路沿線に既に住宅の建ち並びがある路線の全線的な道路拡幅は、沿線の地権者の協力を得ることはハードルが高く、協

力を得られても、整備費用の面から事業化までに、かなりの時間を要すると思われる。一方、離合スペースの設置については、即効性があり有効な手段と考えるため、地権者の協力を得ながら、離合スペースの設置を計画していきたい。(市長)

**問** 花園小周辺のゾーン30及びゾーン30プラスのエリア指定についてのこれまでの対応状況及び通学路安全プログラムに関する安全対策は。

**答** 平成29年度に宇城警察署と検討・協議しており、花園小周辺のゾーン30エリア指定は難しいと当時判断されている。今回再度同警察署に確認したが、指定は難しいとのことだった。

また本市では、宇土市通学路安全プログラムにおいて、カラー舗装や転落防止柵等の設置等の交通安全対策を講じたところである。(市民環境部長)

**要望** 道路安全対策の一つとしてグリーンベルト設置を検討していただきたい。

※グリーンベルト・・・歩道がない道路の路側帯を緑色に着色して、ドライバーに通学路であることを視覚的に認識させ、車両の速度を抑制させるとともに通行帯を明確にすることで、歩行者との接触事故を防ぐ事ができるもの。



網津川防潮水門

## 網津川防潮水門に排水機場の新設を!



(宇土市政研「志」)

西田 和徳 議員

**住吉海岸公園の今後の取組について**

**問** 住吉海岸公園の整備状況について。

**答** 昨年度、駐車場の暫定的な整備として、敷砂利による拡張工事の実施、長部田海床路入口に海外からの観光客にも対応した多言語案内板の設置と、本公園の一体的な整備に向け測量設計を実施した。今年度は、駐車場の舗装や照明施設の増設、既設トイレやジンベエ像周辺の舗装を行う。また来年度は、既設駐車場及び西側部分の駐車場拡張整備、更に、駐車場拡張と併せた歩道帯の整備を計画している。(経済部長)

**観光振興について**

**問** 直売所がオープンし観光客も増加しているが、更なる観光振興計画は。

**答** 今年の8月に待望の直売所がオープンし、本市の水産物である海苔などの地産品や海藻関連商品が多数取り扱われ、2階テラスは、気軽に長部田海床路等を眺望できる展望所として利用されている。その他、公園の一体的な整備において、キッチンカースペース設置に向け、その有効な活用を検討し、更なる誘客数の増加を図っていく。また、長部田海床路は漁業者優先道路であることから、引き続き住吉漁協と連携し、漁業と観光の共存共栄を積極的に図っていく。(経済部長)

**網津川浸水対策について**

**問** 近年の地球温暖化により大型化した台風や線状降水帯による集中豪雨で想像を超える自然災害が増加しており、河川の氾濫や水害が深刻な問題となっている。気候変動に伴う水害の激

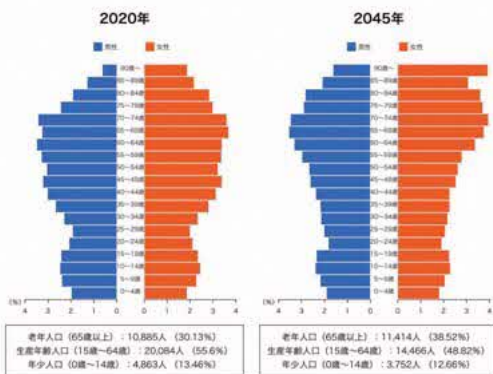
甚化に対応し、安全安心のための網津川下流の防潮水門に排水機場の新設ができないか。

**答** 河川管理者である熊本県に確認したが「排水機場の設置には多額の予算が必要であり、また、網津川は国道とJＲの橋梁部分で川幅が狭くなっており、JＲ橋上流では水位がほとんど低下しないため、排水機場を設置しても効果が薄れてしまう。そのため、より効果が見込める対策を検討していきたい。」との回答であった。市としては、護岸かさ上げ工事等が行われているが、沿線住民の不安払拭には至っていないと考えている。このような中、市と県では、網津川の3箇所(河川カメラを設置し、避難判断の目安となる情報をホームページで提供するなど、ソフト対策にも努めてきた。今後も、網津川の治水対策について、排水機場の新設の可能性も含め、県と協議を進めていく。(建設部長)

**要望** 地域住民の生命と財産を守るため現在の維持管理を継続していただきながら、最終的には県と市で協議を継続して排水機場の新設を実現してほしい。

# 一般質問

宇土市の人口ピラミッド



このまま行けばわずか20年後、2人で1人を支えた時代から3人で2人を支えていく時代となってしまう

## 20年後、働き世代(生産年齢人口)が高齢者を支えていく割合が益々減っていくことが明らか。持続可能なマチにするために子育て層に選ばれる施策を望む!

### 流行病について



**問** 9月20日から厚労省のワクチン接種方針が変わると思うが本市の体制は。

**答** 市民のワクチン接種に対する考え方が変化してきていることを勘案し、今回の秋接種については、65歳以上で今年春にオミクロン株対応ワクチンを受けた約5,000人を対象に接種券を発送するが、それ以外はワクチン接種のメリットだけでなく副作用の危険性もしっかり判断してもらった上で、接種を受けたい方がコールセンターに依頼をし、市から接種券を送付することとしている。

(健康福祉部長)

### 学校教育について

**問** オンライン学習の今後について。

**答** 全ての児童生徒が家庭でも自主的に学習できるよう、タブレットの活用やソフトの導入等

(宇土市政研「志」)  
今中 真之助 議員

を検討していく。(教育部長)

**要望** 無償貸出しWi-FiルーターはSIMも含めて個人負担なく行うべきだ。

**問** 民間のフリースクールも公教育の一環とみなし、通学費や利用料の助成を行うべきだと考えるがいかがか。

**答** 現時点では公的なほっとスペースを運営しているため、利用料等の助成は予定していないが、今後保護者の経済的負担軽減について調査、研究していく。(教育長)

### 本市人口ビジョンについて

**問** 今後の人口ビジョンは働く女性に優しい職場づくりを推進し、子どもを産み育てやすいまちにしていくことが重要ではないかと考えるが、令和42年の目標人口31,000人維持に向けてどういった施策を行っているのか。

**答** 来年度にデジタル田園都市国家構想総合戦略を策定する過

程で詳細は整理するが、大まかな方向性として東部地域においては、ポテンシャルを活かし更に地域経済を牽引できるように、行政主導の土地開発を着実に推進して、若者や女性が働きたい・暮らしたいと思えるような企業誘致、住環境整備に取り組む考えである。また、西部地域は、東部地域との格差を少しでも解消すべく西部地域に特化した定住移住施策について、来年度からの実施に向けて分野横断的に検討する予定である。特に教育の分野では、まずは網田小・中学校から、子育て世帯に選ばれる魅力的で特色ある教育に取り組む。(市長)

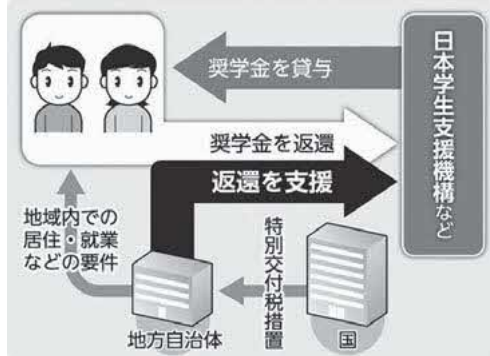
### 障がい者にやさしいまちづくりについて

**問** 重度身体障がい者の外出は金銭的負担が大きい。病院の通院やレジャーへの移動のため支援ができないか。

**答** 重度の障がい者の方が、いわゆる介護タクシーを利用される場合等に対する支援は必要なことだと考える。助成の対象者や範囲、助成額、財源等が課題となるので今後制度設計を考えていく。(健康福祉部長)



## 自治体による奨学金返還支援のイメージ



〔出典：公明党ホームページ〕

皆さまへ、ご注意とお願い

厚生労働省 熱中症 検索

### 熱中症予防のために

こまめに水分を補給してください  
室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分・塩分などを補給しましょう。

暑さを避けてください

- 室内
  - 室温をこまめに確認
  - 扇風機やエアコンで温度を調節
  - 遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用
- 屋外
  - 日傘や帽子の着用
  - 日陰の利用、こまめな休憩
  - 天気の良い日は、日中の外出をできるだけ控える

〔出典：厚生労働省ホームページ〕

本市独自の魅力ある奨学金返還支援制度の早期導入を！

来年の酷暑に備えて、市民の命を守る熱中症対策を！

## 本市独自の「奨学金返還支援制度」創設を！ 市民の命を守るきめ細やかな熱中症対策を！

### 奨学金返還支援制度



〔公明党〕

中野 洋一 議員

**問** 熊本県の奨学金返還支援制度では利用者が限定される。そこで奨学金返済に苦しむ市内に居住し、又は市内中小企業等に勤務する若者の負担軽減とともに地方創生の観点から若者の地方定着を促す本市独自の奨学金支援制度を実施すべきと思慮するが、市長の見解は。

**答** 市内中小企業だけではなく、福祉・介護・医療関係者まで対象を広げると人材不足の解消にも繋がりと、定住・移住の観点からも有効な支援策と思う。本市でも策定できないか検討する。（市長）

**要望** 元松市長の強力なリーダーシップのもと、奨学金返還支援制度の早期実現を。

### 熱中症から市民の生命を守る取組

**問** 小中学校の教室に設置されているエアコンの使用基準は。

**答** 使用期間、使用時間、室内気温の範囲について基準を設けている。この基準を原則に気象状況等に応じ、学校等が判断の上、使用基準を超えて使用することも可能としている。（教育部長）

**要望** 子どもたちからエアコンが効いていないとの声を聴く。設定温度ではなく、室内気温が範囲内にあるかどうかの確認を。（教育部長）

**問** 夏の小中学校の体育館は温度が上がると、児童生徒が体調を崩しかねない状況だ。体育館へのエアコン設置計画はあるか。

**答** 体育館は教育の場であることから、児童生徒の健康被害を防ぐとともに、災害発生時の避難所としても利用される施設であることから空調設備の必要性を認識している。調査研究を進め、エアコン設置に向けた検討を進める。（教育部長）

**問** 地方創生臨時交付金等を利用して、市民が新品のエアコン

等への買換えを補助する省エネ家電買換え補助金を開始してはどうか。

**答** 補助金創設は、熱中症対策やCO<sub>2</sub>削減の効果が期待できる。熱中症から市民の生命を守る取組の一環として、省エネ家電買換え補助金制度の検討を行う。（市民環境部長）

### 発達性読み書き障がい（ディスレクシア）

**問** ディスレクシアは知的能力や理解能力には問題がないが、文字の読み書きに困難さがある。適切な配慮があれば困難さが軽減されるが、その配慮が特別扱いとの誤解からいじめなどにつながる場合がある。リーフレットや学習会などで理解を促す必要があると思うが、見解を。（教育部長）

**答** 児童生徒、保護者が特性を十分理解した上で、学校が合理的配慮に取り組むことが非常に大切である。人権学習等の中で、ディスレクシアをはじめとした学習障がいについて取り扱うよう学校に働きかけ、リーフレットの活用等について検討する。（教育部長）



庁舎前の放置ゴミ



防災行政無線の個別受信機

## 地域防災について

### しごと地蔵まつり



(無所属)  
杉本 寛 議員

**問** 交通規制エリアと規制の時間帯について。

**答** 本町通りは吉武饅頭屋から宇城斎場前交差点まで、中央線は市役所からスーパークィッドまでが規制エリアで、時間帯は23日が午後6時から午後10時まで、24日が午後6時から午後9時半までとなっている。

**要望** 交通規制エリアを広げてもっと沢山の人が行き交うようお願いする。

(経済部長)

**問** 露天商やケータリングの募集方法と時期について。

**答** 出店に伴う募集方法については、うと地蔵まつり交通部会終了後、市のホームページで一定期間を設け、周知及び募集を行うほか通知も行っている。また例年7月中旬頃を露天出店受付の締切日としている。

**要望** SNSを活用し露店商の数を増やして欲しいのと、ゴミ

(経済部長)

の散乱や立ち小便などがないよう再度周知を図って欲しい。

**問** 造り物の現状及び小中学生の参加促進について。

**答** 造り物の出展数については年々減少傾向となっており、子ども達への参加促進方法がないか考えていきたい。(経済部長)

### スポーツ振興の推進と現状

**問** 本市のスポーツ施設は主に体育館や運動公園等があるが、施設によっては老朽化等により運動環境が整っていないように思う。そこで、市が所有するスポーツ施設の管理はどうなっているか。

**答** 宇土市内のスポーツ施設は、市又は指定管理者が管理を行っており、定期的な清掃や設備の点検、除草作業等を行っている。

(教育部長)

**問** 市内の各スポーツ施設の現状と課題は。

**答** 昭和40から50年代に建設されたものが多く、40年以上が経

過し老朽化が進んでいる。エコウィン宇土アリーナの雨漏りや、市民プールのウォータースライダーの経年劣化による利用停止、テニスコートについては人工芝の張替え等修繕・改修を行っている。

(教育部長)

**提言** スポーツをする際安全が担保されていることが前提なので早急な対応を。

### 地域防災

**問** 自主防災組織について及び現在の設立率は。

**答** 自主防災組織は、地域住民が「自分達の地域は、自分達で守る」という意識に基づき自主的に設立される防災組織である。令和5年8月時点で、設立率は87.9%となっている。

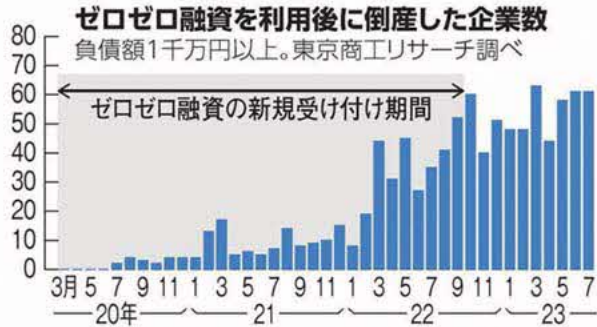
(総務部長)

**問** 有事の際は、誰一人取り残さないための情報伝達手段が必要だが、現状は。

**答** 屋外スピーカーなどの通信手段を活用し、市民に伝達する責務があると認識し、市内84箇所に屋外スピーカーを設置している。また、公共施設や独居高齢者世帯などには戸別受信機を無償で貸与している。

(総務部長)

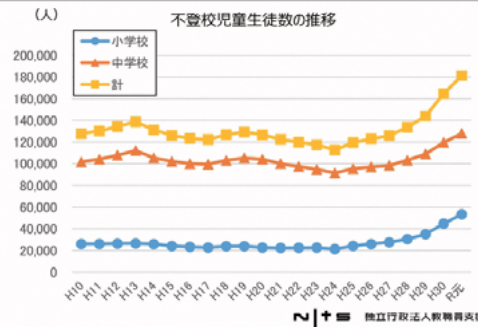
## 小・中学校における不登校の状況について



→2022年から増え始め、今後も増加する予想

資料) 2023年8月20日朝日新聞の記事より

小・中学校における不登校児童生徒数は181,272人(前年度164,528人)であり、1,000人当たりの不登校児童生徒数は18.8人(前年度16.9人)、1,000人当たりの不登校児童生徒数は、平成10年度以降、最多となっている。



独立行政法人教職員支援機構

独立行政法人教職員支援機構ホームページから抜粋

# 「魅力ある宇土市」に向けて、地域産業振興と、子育て環境の充実を

問 魅力ある宇土市に向けた地域産業振興への今後の取組は。

答 現在のところ、条例による定例化された意見交換の場等は設けられていない。条例の理念に基づき、積極的に経済団体の会合や勉強会への出席、また、意見交換を行うなど、市内地域経済を支えている中小企業との関係性をより密度濃くするべく努めている。ただ、決して十分だとは考えていない。市内事業所の多くは中小企業で構成されており、地域内循環などの経済分野だけでなく、地域防災や地域の魅力アップなど、様々な行政の事業を推進する上で、中小企業の役割は大きくなっていく。今後、各分野において、可能な限り機会を捉えて連携を図っていくことで、地域住民や

問 魅力ある宇土市に向けた地域産業振興への今後の取組は。

答 現在のところ、条例による定例化された意見交換の場等は設けられていない。条例の理念に基づき、積極的に経済団体の会合や勉強会への出席、また、意見交換を行うなど、市内地域経済を支えている中小企業との関係性をより密度濃くするべく努めている。ただ、決して十分だとは考えていない。市内事業所の多くは中小企業で構成されており、地域内循環などの経済分野だけでなく、地域防災や地域の魅力アップなど、様々な行政の事業を推進する上で、中小企業の役割は大きくなっていく。今後、各分野において、可能な限り機会を捉えて連携を図っていくことで、地域住民や

## 宇土市中小企業振興基本条例と地域産業支援・連携



(風) 土黒 功司 議員

問 子育て世代の保護者に対する今後の支援体制強化は。

答 課題解決に向け、保護者が身近に相談できる場としての教育支援センター機能の充実及び専門職の人的配置の充実を図っていく。また、乳幼児期からの切れ目ない支援体制の充実を図るためには、関係機関の連携も重要となる。併せて、子育て世

問 子育て世代の保護者に対する今後の支援体制強化は。

答 課題解決に向け、保護者が身近に相談できる場としての教育支援センター機能の充実及び専門職の人的配置の充実を図っていく。また、乳幼児期からの切れ目ない支援体制の充実を図るためには、関係機関の連携も重要となる。併せて、子育て世

各事業者との情報共有を、より密度濃いものにし、また同時に市の施策をより有効なものにしていくよう、定期的に会議を開催する等、工夫していく。

(市長)

要望 今後の地域経済発展に向けて、宇土市中小企業振興基本条例の活用を含めたより一層の産業支援・連携を希望する。

子どもの教育環境に対する保護者へのケア

問 子育て世代の保護者に対する今後の支援体制強化は。

答 課題解決に向け、保護者が身近に相談できる場としての教育支援センター機能の充実及び専門職の人的配置の充実を図っていく。また、乳幼児期からの切れ目ない支援体制の充実を図るためには、関係機関の連携も重要となる。併せて、子育て世

子どもの教育環境に対する保護者へのケア

問 子育て世代の保護者に対する今後の支援体制強化は。

答 課題解決に向け、保護者が身近に相談できる場としての教育支援センター機能の充実及び専門職の人的配置の充実を図っていく。また、乳幼児期からの切れ目ない支援体制の充実を図るためには、関係機関の連携も重要となる。併せて、子育て世

代の保護者が気軽に相談できるような体制の確立が求められている。全ての妊産婦、子育て世帯、子どもに対して一体的な切れ目ない相談支援を行うことを目的に、これまでの母子保健部門の子育て世代包括支援センターと、児童福祉部門のこども家庭支援拠点の機能を備えた「こども家庭センター」を新設する方向で検討を行っている。また、新庁舎供用開始に合わせ、福祉課に「ふくしの相談窓口」を開設し、子育てや生活困窮等で課題が複雑化・複合化しているケースについて、関係機関同士のスムーズな連携を図る旗振り役を担うこととしている。全庁で重点的かつ横断的に取り組んでいくことで、保護者が安心して子育てできるように、支援体制の連携を強化し、引き続き子育て世代が抱えるあらゆる課題解消に向けた取組の充実を推進していく。

(市長)

## 令和4年度介護保険特別会計決算

介護保険料  
 年間収入 7億2,200万円  
 介護保険基金（令和4年度末現在高）  
 6億6,700万円  
 繰越金（令和4年度から令和5年度へ）  
 1億9,700万円

## 過去3年間の健診（検診）受診率一覧

【単位：％】

健診（検診）種別	国の目標	令和2年度	令和3年度	令和4年度
特定健診	60	28.6	35.4	39.8
胃がん検診	60	4.8	5.5	6.0
大腸がん検診	60	11.0	5.5	6.6
肺がん検診	60	9.9	11.6	13.0
乳がん検診 （マンモグラフィ）	60	13.6	15.7	17.1
子宮頸がん検診	60	9.0	10.1	10.6
高齢者健診	－	10.6	12.7	15.2
前立腺がん検診	－	5.6	6.7	7.2

保険料の取りすぎであり値下げを

受診向上と保健指導を

## 介護保険料の値下げとサービスの充実を

### 中学校部活動の熱中症対策

**問** 子どもたちは連日暑い中、屋外で部活動に励んでいる。熱中症から子どもを守るためには、部活の各指導者に暑さ指数計を渡し、基準を超えれば即刻中止するなど対応が必要であるが、考えは。

**答** 中学校の部活動における熱中症対策としては、国・県等の指針等に基づき、暑さ指数計を配備し、こまめな水分補給や休憩をとるなどの配慮や、保護者に対し、学校便り等を通じて、水分補給等の熱中症防止策に関する周知を行っている。  
 今後、各学校で配備している暑さ指数計について、複数の部活動で使用できるように必要な個数を配備していく。（教育部長）



（日本共産党）

福田 慧一 議員

### 特定健診や各種のがん検診

**問** 病気の早期発見・治療によって重症化を防ぎ健康を守るために、特定健診やがん検診は重要であるが、受診率が低い。受診率向上の特別な対策が必要である。糖尿病や高血圧に対しては、医療機関とも連携し治療の継続や保健指導が重症化を防ぐ上で大事である。市の考えと対策は。

**答** 受診率向上のため、令和4年度から受診勧奨はがきを送付している。糖尿病、高血圧は、重篤な脳血管疾患などの要因となり、その予防は非常に重要である。市では健診結果で高血圧・高血糖などを指摘された方には、保健師・管理栄養士による保健指導、主治医には受診結果連絡票等により情報を提供し指示を仰いでいる。今後引き続き医療機関と情報共有し、市民の健康づくりを進めていく。（健康福祉部長）

### 介護保険

**問** 高齢化が進み介護を必要とする人は増え、全国的には第8期の事業計画では介護給付費が増えているが、本市の場合前年より減っている。減少原因は。一方、市の介護保険特別会計は令和4年度決算で保険料収入を大きく上回る基金積立金と黒字の繰越金がある。これは保険料の取り過ぎではないか。第9期の介護事業計画では保険料の値下げと介護職員の待遇改善、事業所の報酬引き上げなど国に求め改善を図るべきだが市の考えは。

**答** 減額の主な要因は施設介護サービス給付費と特定入所者サービス費の減少である。特に施設介護サービス費の減少は、重度要介護者が民間の有料老人ホームを利用するケースが増えたためではないかと分析している。令和6年度からの第9期の介護保険料については、事業計画策定委員会において、シミュレーションを行い多角的に検討する。介護職員の待遇改善については、今後国や県の動向を注視しながら、でき得る対策を実施したい。（健康福祉部長）

## 総務市民

総務部・企画財政部・市民環境部  
行政委員会などを所管



小崎憲一委員長

### 《議案関連》

#### 網田コミュニケーションセンター新築工事請負契約の締結

**問** 防災機能として、かまどベンチやマンホールトイレが設置されるとのことだが、災害時を想定して、他にどのようなことが考えられているのか。また、物資の緊急搬入については、どう考えられているのか。

**答** 屋外倉庫には3部屋を作る計画であり、この一部に備蓄品の保管を考えている。また、災害時には、調理室の使用を想定しているほか、避難が想定される廊下やホールにもエコウインによる空調設備を設置する計画である。物資の搬入については、正面入り口から行うことを考えている。

#### 令和5年度宇土市一般会計補正予算(第3号)

**問** 台湾の台南市との交流について、台湾人の命を救った英雄視されている湯徳章氏のルーツが宇土市にあるということだが、この方の繋がりを通して、どのような分野での交流を計画しているのか。

**答** まずは教育分野を一番に考えている。このほか、商業や農業、観光といった分野にも繋がらなれないかといった視点も持っている。

## 経済建設

経済部・建設部・農業委員会を所管



今中真之助委員長

### 《議案関連》

#### 令和4年度宇土市水道事業会計決算の認定

**問** 配水した水量と料金徴収の対象となった水量の比率を表す水道の有収率について、令和4年度の有収率が前年度と比較して4.1パーセント減少している原因は何か。

**答** 令和2年度から3年度にかけて、配水量を監視するテレメーターの修理を行ったことで、正確な配水量が測定されるようになり、その結果、有収率の分母である配水量が増加したことが一因であると考えている。

**問** 漏水の可能性も含めて有収率低下の原因を把握することが必要であると思うが。

**答** 今年度については施設の老朽化が進んでいる緑川・網津地区より西側の旧簡易水道の区域について重点的に漏水調査を行う。

#### 令和5年度宇土市一般会計補正予算(第3号)

**問** 立岡自然公園内の防護柵の修繕について、現在、防護柵は木製で全体的に古くなっている。一部分の修繕ではなく、材質から見直して全体を改修した方が良いのではないかと。

**答** 今回の修繕を行い、その後、全体的な改修について検討していく。

### 《議案以外》

#### 宇土市未収金対策会議

**問** 部署ごとに徴収の方法が異なると思うがどうするのか。

**答** 公債権や私債権で徴収方法は違ってくるが、情報共有できるところは共有し、やり方が異なるところは、どのような方法がとれるのか協議していく。

#### つじヶ丘農村公園の遊具

**問** 老朽化が進んでいる遊具が多いが、撤去や拡充など、今後の方針はいかがか。

**答** 専門業者による点検や補修を行っており、現時点では遊具の拡充は予定していない。

**(委員から意見)** 宇土市全体として、目が子どもに向いていない。向いている自治体は遊具などの整備が進んでいる。

## 文教厚生

健康福祉部・教育委員会を所管



櫻崎政治委員長

### 《議案関連》

#### 宇土市学校給食費徴収条例

**問** 未収金を所管する部署で立ち上げた宇土市未収金対策会議は、縦割りの組織ではなく、情報交換しながら滞納に対応することだが、同じ人が複数の債務で滞納者になっているのか。

**答** 学校給食費は、税と異なり、法令による調査権限がないため他の債権については、把握はしていない。

**問** 学校給食費の効力は何年か。

**答** 民法の規定により、5年である。

**問** 学校に通えていない子どもの給食費に対して、何か対策はしているのか。

**答** 欠食の際には、事前に申し出ることで対応しているため、申し出がなければ減額の対応をしていない。また、学校側も子どもが登校してくるかもしれないの思いから、いつでも食べられる準備をしておいてあげたいという気持ちが強いと思う。

**(委員から意見)** 申し出ない限り、給食費はずっとかかっていくということなので、学校に通えず、給食を食べていない子どもたちの給食費に関しては、何か対策を考える必要があるのではないか。

#### 令和5年度宇土市一般会計補正予算(第3号)

**問** 子ども医療費助成の対象拡充について、令和6年1月から、対象年齢の範囲を引き上げることだが、増額となっている250万円は、何か月分なのか。

**答** これまで実施してきた中学生までの医療費助成の実績から算出し、2か月分計上している。

### 《議案以外》

#### 養護老人ホーム芝光苑民営化の進捗状況

**問** 民間譲渡先の募集を現在行っているということだが、応募はあっているのか。

**答** 今のところ、申込みをいただいている。

**問** 前回、応募はあったが結局辞退されたと聞いているので、今度は順調ということか。

**答** まだ最初の申込みの段階ではあるが、前回の条件を大幅に見直したので、今回は最後まで順調に進んでほしいと思っている。

#### 網田小・中学校における特色ある教育

**問** たびたび議会でも取り上げられているが、網田小・中学校が変わっていくことは、ひいては宇土市全体の子どもの居場所づくりにつながると思う。そのためには今後、教育アドバイザー等の専門家を現場に派遣してはどうか。

**答** 現在、網田ならではの具体的なカリキュラムを、様々な角度から検討している段階である。人材の活用についても併せて検討していきたい。

## 地域高規格道路促進等対策特別委員会



西田和徳委員長

### 《執行部からの説明》

熊本・宇土道路、宇土道路、宇土三角道路における予算配分、用地進捗率、事業進捗率は、前回の報告から変更はあっていない。

#### 熊本宇土道路

令和4年度繰越事業の調査設計で「令和4年度緑川大橋橋梁修正設計業務」の工期の延長が行われている。

また、令和5年度事業の調査設計で「令和5年度熊本宇土道路河川影響検討業務」について契約締結がなされた。これは、熊本宇土道路において、橋梁建設に伴う河川への影響を検討するものとなっている。

#### 宇土道路

令和4年度繰越事業の用地補償で、「令和4年度宇土道路裁決申請図書作成等業務」及び「令和4年度宇土道路外事業損失事前調査等業務」のそれぞれの工期の延長が行われている。

令和5年度事業の工事では、「熊本57号長浜地区改良工事」及び「熊本57号上網田地区改良11期工事」で契約締結がなされた。さらに、「熊本57号城塚橋上部工事」及び「熊本57号城塚地区改良18期工事」の契約締結が行われ、これらは、城

塚地区のコンクリート橋上部工事及び城塚地区の盛土工事・水路の付け替え工事などとなっている。その他、「熊本57号長浜地区改良2期工事」で入札に伴う公告がなされている。これは、長浜地区の盛土工事となっている。

#### 宇土三角道路

令和4年度繰越事業の調査設計で、「令和4年度熊本天草幹線道路予備設計(その1)業務」の工期の延長がなされている。

### 《主な質疑》

**(前回委員会の質疑)** 熊本宇土道路において、1ポイント進捗のあった事業の内容は。

**答** 国土交通省に確認したところ、令和4年度に設計業務を実施したためのことだった。

**(前回委員会の質疑)** 道路の名称について、「宇土三角道路」ではなく「網田三角道路」に変更できないか。

**答** 名称については、国土交通省の委員会決定しているものであるため変更できない。

**問** 現在様々な工事が行われているが、大手事業者が多いように見受けられる。宇土市の建設業者にはどのような配慮がなされているのか。

**答** 宇土道路の区間においては、宇土市内の建設業者が下請け工事で受注しているところもある。今後でもできる限り宇土市内の建設業者を利用していただければ、国土交通省に対し要望していきたい。

**(委員から意見)** せっかくの宇土市内での道路建設工事なので、できるだけ、市内業者の利用をお願いしたい。

# 令和5年9月宇土市議会定例会議決結果一覧

## 賛否のわかれた議案等

提出者	件名	議決結果	表決数 賛成一 反対	会派名																		
				六政会	宇土市政研「志」	風	宮原雄一	山村保夫	今中真之助	西田和徳	野口修一	土黒功司	浦本晴美	杉本寛	中野洋一	佐美三洋	小崎憲一	園田茂	柴田正樹	樫崎政治	中口俊宏	藤井慶峰
議員	発議第2号 インボイス制度の実施延期を求める意見書	可決	16-1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-	○	○
	令和5年 請願第1号 日本政府に核禁止条約の参加・調印・批准を求める請願	不採択	4-13	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○	○	●	●	●	-	○	○	
	令和5年 請願第2号 インボイス制度の実施延期を求める意見書を政府に送付することを求める請願書	採択	15-2	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	

※○=賛成又は採択、●=反対又は不採択、欠=欠席、退=退席、除=除斥  
 ※議長職の藤井慶峰議員は、可否同数の場合のみ裁決するため、「-」と表示しています。

## 全員賛成の議案等

提出者	番号	件名	議決結果
市長	第57号	令和4年度宇土市一般会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長	第58号	令和4年度宇土市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
市長	第59号	令和4年度宇土市北段原土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
市長	第60号	令和4年度宇土市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
市長	第61号	令和4年度宇土市漁業集落排水施設整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
市長	第62号	令和4年度宇土市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
市長	第63号	令和4年度宇土市入学準備祝金給付基金特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
市長	第64号	令和4年度宇土市水道事業会計決算の認定について	認定
市長	第65号	令和4年度宇土市公共下水道事業会計決算の認定について	〃
市長	第66号	宇土市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例について	可決
市長	第67号	宇土市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	〃
市長	第68号	宇土市企業振興促進条例の一部を改正する条例について	〃
市長	第69号	宇土市水道事業及び公共下水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例について	〃
市長	第70号	宇土市民会館条例の一部を改正する条例について	〃
市長	第71号	史跡轟貝塚保存活用検討委員会設置条例について	〃
市長	第72号	宇土市学校給食費徴収条例について	〃
市長	第73号	網田コミュニティセンター新築工事請負契約の締結について	〃
市長	第74号	令和4年度住吉漁港漁村再生交付金（長部田港）3号物揚場延伸改良工事請負契約の変更契約の締結について	〃
市長	第75号	財産の取得の変更について	〃
市長	第76号	宇土市道路線の認定について	〃
市長	第77号	宇土市道路線の変更について	〃
市長	第78号	令和5年度宇土市一般会計補正予算（第3号）について	〃
市長	第79号	令和5年度宇土市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について	〃
市長	第80号	令和5年度宇土市介護保険特別会計補正予算（第1号）について	〃
市長	第81号	令和5年度宇土市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	〃
市長	第82号	令和5年度宇土市水道事業会計補正予算（第1号）について	〃
市長	第83号	令和5年度宇土市公共下水道事業会計補正予算（第1号）について	〃
市長	第84号	宇土市教育委員会の委員の任命について	同意

## 報告

番号	件名
第11号	令和4年度宇土市財政の健全化判断比率について
第12号	令和4年度宇土市漁業集落排水施設整備事業資金不足比率について
第13号	令和4年度宇土市水道事業資金不足比率について
第14号	令和4年度宇土市公共下水道事業資金不足比率について
第15号	令和4年度宇土市水道事業会計継続費精算報告について
第16号	令和4年度宇土市公共下水道事業会計継続費精算報告について
第17号	専決処分報告について 専決第9号 損害賠償額の決定について
第18号	専決処分報告について 専決第10号 訴えの提起について

## 請願・陳情

受理番号	件名	議決結果
令和5年 請願第3号	健康保険証の廃止をしないよう求める意見書を政府に送付することを求める請願書	継続審査
令和5年 陳情第2号	地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望について	採択

# 「決算審査特別委員会」を設置（R5.9.21）

## ○決算審査特別委員会

委員長	副委員長	委員
小崎 憲一	杉本 寛	浦本 晴美 西田 和徳 宮原 雄一 檉崎 政治 山村 保夫 福田 慧一

### ◀決算審査特別委員会とは▶

歳入歳出予算執行の実績である決算の案件を審査するために設置される委員会のことをいいます。議会が決定した予算が適正に執行されたか、見込んだとおりの行政効果を達成することができたかを審査し、その結果は翌年度以降の予算編成や行政執行に生かされます。



会議の様子

# 令和5年度熊本県知事への要望活動を行いました

8月23日に県庁で、県下14市議会の議長で構成する熊本県市議会議長会から蒲島知事に対して要望活動を行いました。要望活動においては、熊本県北市議会連絡協議会及び熊本県城南七市市議会議長会から提出した要望事項の趣旨説明がそれぞれなされました。

知事からは、「要望についてはしっかりと受け止め、関係部局で充分検討の上、要望の趣旨にできる限り添えるよう、取り組んでいきたい。」などの話がありました。



要望活動の様子

## 行政視察受入状況(令和5年1月～9月)

視察日	視察者及び団体名	調査事項
7月11日	東京都稲城市議会	震災後の生活再建について
7月12日	愛媛県今治市議会	コミュニティバスについて

## \* 議会だよりアンケートへご協力を \*

議会だよりのアンケートを実施します。QRコードを読み取って簡単に回答ができますので、ご協力をよろしくお願い致します。  
(回答メ切：12月15日(金))  
※宇土市役所庁舎1階にアンケート用紙と回収ボックスも設置します。ご利用ください。



## 編集後記

現在宇土市議会では、宇土市議会基本条例の基本理念に基づき、議会機能のより一層の充実強化を図るため、必要な協議及び調査を行うことを目的に「議会改革検討会」を7月3日に設置し、既に第4回会議を終えたところです。

協議のテーマとして、「機能強化」、「開かれた議会づくり」、「なり手不足解消」、「政務活動費」の4つの大きなテーマに沿って、毎回協議を行っています。特に「開かれた議会づくり」は、当議会だよりも大きくかわるテーマです。検討会で大いに活発な意見が出ることを期待しています。

(K.K)

### 編集委員

委員長／宮原雄一 副委員長／今中真之助  
委員／檉崎政治 委員／小崎 憲一

## 市議会からのお知らせ

市議会のホームページで、本会議(定例会・臨時会)の会議録を公開しています。

[アドレス]<https://www.city.uto.lg.jp/>

本会議の会議録(冊子)は、市情報公開コーナー、市立図書館で閲覧できます。

なお、令和5年9月定例会の会議録は、令和5年12月定例会以降に閲覧可能です。

[お問合せ]市議会事務局 0964-22-1111 内線234



## 傍聴案内・会期日程

市議会では市民の皆さんの生活に密着した問題が審議されています。身近な市政を知るために、是非一度傍聴してみませんか。

また、12月定例会の日程は、市議会ホームページを御覧になるか、議会事務局までお問い合わせください。広報うと12月号にも掲載します。